

6月の安心かわら版

6月の主な行事



1日：景観の日	15日：父の日
5日：芒種	21日：夏至
10日：時の記念日	



梅雨の交通に注意しましょう

日本の気候にとって「梅雨」はなくてはならない現象です。もしも梅雨がなくなると夏場に必要の水を確保できず断水などで、日常生活に支障をきたします。そんな必要な梅雨ですがこの時期には事故が倍増するのをご存じでしたか？首都高速道路株式会社の公表では、雨の日の事故は4倍に増えて、施設への接触事故はなんと12倍にもなる統計結果が公表されています。ここでは、車による事故が倍増する原因を解説しましょう。

路面とタイヤ間の雨水で制動距離が長くなります

これは、ドライバーの方なら誰もが知っていることですが、雨が降ると路面とタイヤとの間に雨水の膜ができ、いつもより路面とタイヤの摩擦力が少なくなり制動距離が長くなります。その結果、いつもなら十分止まれる間隔でも、雨の日は止まることができず事故を起こしてしまうのです。特に雨が降り続く梅雨では、道路面に完全に雨水の膜ができてしまいますから、通常の雨の日よりも事故の件数が多くなるのです。

イライラで横断歩道を渡らなくなります

歩行者の立場から梅雨の長雨を見てみると、イライラして普段なら信号機のある横断歩道を渡るはずが、横断歩道でない道路を横断したり、自転車で逆走したりしてしまいます。ドライバーも、イライラした気分で運転していると信号無視をしたり、遮断機が鳴りだしても踏切を走り抜けてしまうケースも多くなります。このように、多くの方が普段のマナーを守らなくなることで、事故率アップにつながってしまうのです。

梅雨こそ余裕を持って外出しましょう

梅雨時期に外出する方は全員、時間には余裕を持って出かけるようにしましょう。そうすれば焦らずに済みますから、イライラも最小限に留まります。あとはできるだけ

保険のレジアス

レジアスインパクト(株)本 356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡5-5-17
3階

レジアスインパクト(株)関西本部
kansai@rezeous.co.jp

〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町11-9 9階
TEL 06-4303-4193 FAX 06-4303-4194

レジアスインパクト(株)秩父支店
chichibu@rezeous.co.jp

〒368-0024
埼玉県秩父市上宮地町26-21
TEL 0494-27-3210 FAX 494-26-6555

レジアスインパクト(株)本庄支店

〒367-0041
埼玉県本庄市駅南2-28-12
South450 401号
TEL 0495-71-5831 FAX 0495-71-5832